



「赤ちゃんってかわいい！」

- 栗高生、栗山いちい保育園で体験ボランティア -

7月26日～8月13日、栗山町内の関係施設のご協力をいただき、夏休み体験ボランティアを実施いたしました。（関連記事P2）

- 夏休み体験ボランティア.....2
- 栗山小学校4年生
栗山高校2年生福祉学習.....3
- 社会福祉協議会からお知らせ.....4

くりやま

社協だより

2010
10.1発行

聴き上手から話し上手へ

「話の聴き方講座」のご案内

普段、なに気なく行われているコミュニケーションの中で、相手の気持ちに寄り添い、話に耳を傾け、受けとめる「話の聴き方」について理解を深め、地域活動に活かしていくこと、また、個人登録ボランティアとして傾聴活動が出来る方の養成を目的に開催します。

○日時・テーマ

- 1回目：10月18日（月）13:30～15:30
傾聴ボランティア活動とは？
- 2回目：10月20日（水）13:30～15:30
自分を知り、他者を知る
～コミュニケーションスキル～
- 3回目：10月25日（月）13:30～15:30
共感的傾聴、相手のニーズに応える
- 4回目：10月27日（水）13:30～15:30
認知症・精神障がい者・高齢者のうつ、孤独について
- 5回目：10月29日（金）13:30～15:30
コミュニケーションスキル、ロールプレイ
- 6回目：11月1日（月）10:00～12:00
高齢者福祉施設で体験実習～総まとめ～

○会場 栗山町総合福祉センターしゃるる 研修室
○講師 松坂 志津枝氏

・シニア・ピア・カウンセラー
・心理療法カウンセラー1級等

○定員 20名程度

○参加料 無 料

○申込締切 10月13日（水）まで社協へ

栗山町レクリエーションのつどい

高齢者の健康づくり及び親睦と交流を目的に開催します。

- 日 時 10月24日（日）
午前9時～午後1時30分
- 会 場 栗山町スポーツセンター
- 参加対象 町内に在住する60歳以上の方
- 内 容 体を使った楽しいレクゲームなど
- 参 加 料 無 料
- 申込期限 10月13日（水）
- 申込・問い合わせ先
レクリエーションのつどい実行委員会 事務局：社協

介護者の実態調査のご協力を

- 栗山町の全世帯を対象にアンケート調査 -

日本の福祉や医療は、従来介護される方に対する制度づくりはされてきましたが、今、大きな課題の1つに介護者の心や体の負担の問題があります。

高齢者や障がい者（児）などを日常的に介護されている介護者（ケアラー）の悩み苦しみななどの声をこのアンケート調査により把握し、今後の介護保険制度（平成24年度見直し）など国の制度改正に向けて、国民の声として伝えることを大きなねらいとしています。

栗山町では下記の通り実施いたしますので、回答と返信のご協力をお願い申し上げます。

○主 体 NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン

○栗山町での実施主体

- ・栗山町社会福祉協議会
- ・栗山町
- ・栗山町老人クラブ連合会
- ・北翔大学

○時 期 9月下旬～10月15日

○対 象 栗山町全世帯（約6,000世帯）

○他の調査地区

- ・東京都杉並区・京都府
- ・新潟県南魚沼市・静岡県静岡市

ご厚志ありがとうございます

平成22年7月21日以降 平成22年9月20日までに
お寄せいただいた方

●金一封

上 田 富士子 様（湯 地）より 夫の逝去に際して
（榊石狩リゾート シャトレゼカントリークラブ札幌
シャトレゼゴルフクラブ&スパリゾートホテル栗山
（高橋 俊光支配人）様（森）より 社会福祉事業へ
橋 本 克 己 様（南学田）より 祖母の逝去に際して



高橋俊光
支配人
より
栗山
町
に
お
礼
の
手
紙
を
送
付
さ
れ
た
場
面
の
写
真
で
あ
る
。

平成22年10月1日発行

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地3 6

栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階

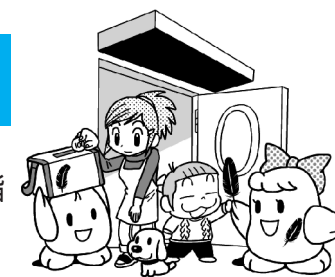
TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ky_sya@mskk.gr.jp

印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、赤い羽根共同募
金の助成を受け作成しています

先日、息子と公園に遊びに行きました。息子は懐かしい鉄棒があり、息子を脇で待たせ、ドキドキしながら、前回り逆上がりをやってみました。意外とスムーズにでき、調子に乗って何度もしていると、お腹の周りに痛みが。お腹の肉が邪魔になっていたようです。季節は秋、食欲の秋です。

編
集
後
記



▲ピオラの誘導でスムーズな歩行体験
(栗山小学校)

栗小4年生・栗高2年生
9月1日に栗山小学校(4年生95名)と栗山高等学校(2年生ヒューマンコース17名)で、視覚障がい者と盲導犬について学ぶ福祉学習が行われました。
講師に北海道盲導犬協会の長野浩子さんとPR用の盲導犬のピオラ(ラブラドル・レトリバー)を招き、盲導犬についての講話を聞き、歩行体験などを行いました。

盲導犬は賢い！ ～盲導犬の福祉学習～



▲盲導犬とユーザーの信頼関係の
必要性を知る(栗山高等学校)

長野さんは、盲導犬の仕事の一つに「不服従」があり、ユーザーが交差点を渡るうとした時、危険がある場合は命令を拒否し、交差点を渡らずにユーザーを守ることもあると話され、盲導犬は視覚障がいを持っていてる方を様々な面でサポートしていますと説明されました。
また、「盲導犬が仕事をしているのを町で見かけた時は静かに見守るように心がけてください」と注意を呼びかけました。
参加した生徒からは「歩行体験は目が見えないので、怖かったけど、ハネスを持ったら、安心してピオラについていけた」、「盲導犬をもっと普及させるために募金したいと思った」と感想を話していました。



▲クイズに答える児童



▲講師の
富澤留美子氏

パピーウォーカー
体験者のお話を聞く
9月7日に栗山小学校で元パピーウォーカーで現在老犬ボランティアをされている富澤留美子氏(松風4)を講師に招き、盲導犬の一生や体験談を話していただきました。
富澤さんは「盲導犬の一生は、繁殖犬の飼育・パピーウォーカー・盲導犬引退後の老犬ボランティアなどたくさんのボランティアに支えられております。私も体験をして、家族でとても楽しい思い出ができました。興味のある方はぜひ体験をしてみてください」と話されました。



家族介護者
リフレッシュ事業
社協は、在宅で介護している方々を対象に日頃の介護疲れを癒し、また、同じ悩みを持つ方々と交流すること、今後の介護の励みにしていただくことを目的に家族介護者リフレッシュ事業を実施いたしました。
介護者9名に参加いただき、「スバ・インメーブルロジ」にて入浴と食事をして交流をいたしました。
参加者からは、「他の方の介護の姿勢・やり方を聞くことができて参考になった」、「初めての参加でしたが、話がしやすい雰囲気良かった」との声がありました。

新しい発見がたくさん！ ～夏休み体験ボランティア～



▲特別養護老人ホームくりのさと



▶配食サービス

社協は、学校の夏休み期間に福祉活動の体験を通して、「人にやさしい福祉の心」を育て、福祉への理解を深めることを目的に体験ボランティアを開催しました。
栗山高校の生徒など9名(延べ21名)が特別養護老人ホームくりのさと・ガーデンハウスくりやま・栗山いちい保育園・継立保育所・児童センター・配食サービスの体験をいたしました。



▲栗山いちい保育園(おむつ交換)



◀継立保育所
(絵本の読み聞かせ)

参加者の感想

栗山いちい保育園

栗山高校2年 黒田 奈那さん
授乳体験をさせてもらい、哺乳瓶の角度やふたのしまり具合で出てくる量が変わるそうで、少し難しかったです。
でも、飲んでいる姿を見るととても癒され、良い体験をさせていただきました。

特別養護老人ホームくりのさと

栗山高校3年 笹嶋 彩花さん
ボランティア活動を通じ、人の気持ちを考えて行動する、思いやりを持つ心を忘れないことを改めて実感でき、とても良い経験となり、自分を見つめなおすきっかけにもなりました。

ガーデンハウスくりやま

栗山高校2年 村上 理沙さん
将来、自分が就きたい仕事を実際に体験して、高齢者とのようにコミュニケーションをとるのが学べました。

児童センター

栗山高校3年 瀬尾 羽留香さん
1歳前の赤ちゃんから3歳位までの子どもとふれあうことができ、普段できない体験をさせていただきました。
楽しく充実して体験できました。